

實務英語讀解

SOCIAL SECURITY, SOCIAL INSURANCE,
AND PUBLIC ASSISTANCE

社會保障, 社會保險, 公的扶助

Social insurance is part of a social security system. A social security system includes all government measures designed to protect its citizens against 1. perils such as death, poor health, unemployment, and superannuation and 2. poverty and substandard wages, hours, or conditions of employment. A social security system includes loss-control measures (e.g., safety regulations, "full" employment measures, and public health activities) and alleviative or transfer approaches, of which social insurance is the principal example. The other major alleviative methods are public assistance and income supplements.

The major distinction between social insurance and public assistance is that public assistance benefits are paid, in principle, only to those persons who can demonstrate their individual need, and then only to the extent of that need. Public assistance programs are usually financed out of general revenues. Social insurance benefits, on the other hand, do not require the demonstration of individual need and are usually related in some way, however crude, to contributions made by the beneficiary or made in his or her behalf.

社會保險은 社會保障制度의 一部分이다. 社會保障制度는 國民을 1. 死亡, 健康喪失, 失業, 老齡等の 危險(peril), 2. 빈곤 및 勤勞賃金, 時間・條件等の 基準未達과 같은 것에서 保護하기 위해 計劃된 政府의 方案들을 망라한다. 社會保障制度는 (安全規程, 完全 고용 수단, 公共保健活動等の 例에서와 같이) 損害防止方法 및 그 외에 "輕減"과 "轉嫁" 方法을 包含하는데 社會保險은 그 主要한 例인 것이다. 또 다른 輕減方法은 公的扶助 및 收入補助等이다.

社會保險과 公的扶助와의 明確한 差異點은 公的扶助에 있어서는 受惠가 原則的으로 個人的인 必要性이 明白하게 나타난 사람에 限해서 그 必要性의 範圍內에서만 이루어 진다. 公的扶助 프로그램은 一般의인 稅入金에서 그 財源이 充當된다. 그 反面 社會保險 惠擇에 있어서는 個人的 必要性을 나타내는 要件이 되지 않으며 대개 어떤 面으로든, 얼마나 명료하든 간에 그것은 受惠者에 의해 또는 그를 위해 모아진 分擔金과 關聯이 되어 있다.

Income supplements are closely related to public assistance. Payments are based on need, but is determined not through a demonstration of individual needs but by the difference between some guaranteed minimum income and the family's actual income.

收入補助는 公的扶助와 밀접한 關係가 있다. 補助金の 支拂은 貧困의 程度에 根據하지만 個人이 提示하는 貧困 程度에 따르는 것이 아니라 保障된 最低收入과 家族의 實際的인 收入과의 差異에 의해 이루어진다.

日本語 漢字 읽기 練習

(6) 消火方法

消火のために 利用している 方法は きわめて 多種多様に わたっているが、大別してみると 次のように 分けられる。即ち、物理的方法としては 冷却による 方法、混合氣の 組成變化による 方法、火災の 不安定化による 方法、その他の 作用による 方法が あり、化學的方法としては 添加物質の 抑制作用による 方法が ある。

消火の 原理は 燃焼が 繼續するためのいくつかの 条件のうち 1つ あるいは それ以上を 維持できないようにすれば よいわけである。

(7) 冷却による 方法

燃焼が 繼續するためには 酸化反應によって 發生した 熱が 熱分解ガスの 發生 および 未燃ガスの 酸化反應を 引き起すために 使われなくてはならない。したがって、熱を 奪えば その 燃焼は 中斷する わけである。具體的な 消火方法としては 熱容量の 大きな 物質を 加えて それに 吸熱させる 方法があるが、その物質の 代表的な ものとして 水があげられる。また 水は 蒸發する ときに 539 Kcal/kg の 大きな 氣化熱が 必要である。したがって、水で 消火する 場合には 氣化熱の はたす 役割は 非常に 大きい。油脂類火災や 電氣火災 以外は この 水による 冷却消火が行なわれる。

冷却消火には 水のほか ^{しえんかたんて} 四鹽化炭素や ^{いちえんかいつしゅうか} 一鹽化一臭化メタンのような ^{えきたいしょうかざい} 液體消火劑が 使われるが 水
に ^{ひかく} 比較して 冷却効果は 小さい。

(4) 火災の 不安定化による 消火

この 消火方法による ものとしては 小さな 火災に ^{*9} 風をあてて ^{*10ふ} 吹き消す 方法や ^{ゆせい} 油井火災を

^{ばくやく} 爆薬の ^{ばくふう} 爆風で ^{りよう} 吹き消す 方法などが あるが、あまり 利用されない。

- * 1. わたっているが：이르고 있지만
- 2. 分けられる。：나눌 수 있다.
- 3. ~するための いくつかの：~되기 위한 몇 가지의
- 4. ~できないようにすれば：~할 수 없도록 하면
- 5. よいわけである。：되는 것이다.
- 6. 使われなくてはならない。：사용되지 않고서는 않된다.(사용되어야 한다.)
- 7. 奪えば：빼앗으면
- 8. 水が あげられる。：물을 들 수 있다.
- 9. 風をあてて：바람을 맞혀서
- 10. 吹き消す。：불어 끄다.

잠간실수 후회말고
순간순간 불조심